



お客様との信頼の架け橋を築くために

商品の有用性・安全性

私たちは、社会的に有用な商品・サービスを安全性に十分配慮して開発、提供し、消費者・ユーザーの信頼を獲得します。

コミットメント COMMITMENT

コニカミノルタは、「商品の品質と安全性において、お客様の信頼に応えることが、メーカーとして社会における信頼確保につながる」と認識しています。そのため、お客様最優先と品質第一を徹底し、価値ある商品とサービスを提供することで、お客様の満足と信頼を最大にします。

アプローチ APPROACH

いつでもどこでも高い品質の商品・サービスを提供し、安全・環境の面においても同じ安心と信頼を保証します。

商品開発では、品質工学の導入により品質の信頼性確保と高生産性を実現するとともに、性能以外のCSRの視点からも様々なつくり込みを行います。

素材選択から廃棄までもれなく目を配り、社会的課題や環境課題の解決につながるような商品・サービスの提供を行います。



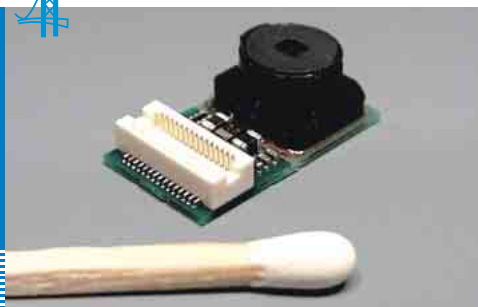
4 2006 ^{ターゲット} TARGET

1. 使いやすい商品を提供するために、ハード面ではユニバーサルデザイン^{*1}、ソフト面ではわかりやすいユーザーインターフェース^{*2}を、設計やデザインに積極的に取り入れます。
2. ネットワーク時代の要請に応え、情報セキュリティ技術の開発を強化し、情報セキュリティ機能のレベルアップを加速します。
3. 省エネルギー設計をはじめとする環境負荷低減を推進するとともに、RoHS 指令^{*3}などの環境規制を完全に遵守します。

^{*1}ユニバーサルデザイン：障害の有無、年齢、性別、国籍、人種等にかかわらず多様な人々が利用可能であるように、製品、建物、空間をデザインすること。

^{*2}ユーザーインターフェース：使用者がコンピュータを操作する上での環境をいう語。コンピュータの使いやすさを決定する大きな要因となる。

^{*3}RoHS 指令：EU（欧州連合）が2006年7月1日に施行する有害物質規制。電気電子機器への6種類の特定有害物質の含有を禁止するもの。



「商品を通して社会に貢献していきたい」コニカミノルタは、それぞれの製品の役割を見つめ、高い開発力と、確かな技術に裏打ちされた、多彩な商品とサービスで、社会をサポートします。

オフィスの知的生産性を向上させる

複合機「bizhub」

従来のコピー機能に加えて、プリンタ、スキャナ、FAX等多様な機能を有する、複合機。コニカミノルタの複合機「bizhub(ビズハブ)」は、情報の共有化による活用促進と、作業効率化による知的労働時間の創出によって、オフィスの知的生産性を向上させます。✚

昨今のネットワーク時代においては、不正アクセス・ウイルス感染・情報漏洩などによる多大なリスクが問題となっています。これに対し、ユーザー認証、データ自動消去など様々なセキュリティ機能を搭載するとともに、情報セキュリティ認証「ISO15408*」取得機を拡大しています。同時に、地球規模での課題である環境に配慮した設計についても、消費エネルギー削減、有害化学物質排除などの取り組みを加速しています。

今オフィスでは、高齢者や障害者の雇用も拡大されることが望ましく、このような方々に利用されることも考え、どなたにでも心地よく使えるユニバーサルデザインに積極的に取り組んでいます。例えば、実際に障害のある方や高齢の方にご協力いただき、操作パネルに拡大表示機能とハイコン

トラストな色彩を採用して見やすい画面にするなど、より使いやすくするための評価や改善を重ねています。

さらなる小型化・高機能を目指す

マイクロカメラユニット

コニカミノルタのマイクロカメラユニット/マイクロカメラ用レンズユニットは、カメラ付き携帯電話、車載カメラ、webカメラなど、用途がますます広がっています。これら光学系製品では、小型化、高機能化の追求が、まさに有用性の追求であると考えています。

例えば、カメラ付き携帯電話では、より高画質を提供するために、画素数アップとオートフォーカス化という高機能化が進んでいます。もちろん、携帯性の良さのためには、小型・軽量化も重要な要素です。最新のマイクロカメラユニットの厚みは、従来の半分になっています。✚

今後、カメラ付き携帯電話はさらなる高画素化・高機能化とともに小型化が進められるでしょう。こうした流れのなか、さらなるレンズの小型化・ユニットの小型化の要求に応えていくことが、今まで以上に重要になると考えています。

2005 パフォーマンス
Performance

4,268件

2005年(2005年1月1日~2005年12月31日)の日本特許公開数です。前年度比約3%減で12位でした。同じく米国特許登録件数は、316件(56位)でした。



BERTL*の2005年Color Productivity「END USER PLATINUM AWARD」を受賞しました。世界56カ国の購買決定者数千人によって、32メーカーのなかから決定されました。



**女性の明るい未来のために
デジタルマンモグラフィー「PCMシステム」**

食生活やライフスタイルの変化から乳ガン罹患率は年々増加しており、その割合は日本では30人に1人とされています。乳ガンは早期に発見し治療すれば、治る病気です。ただし、乳ガン早期発見に寄与する乳房X線撮影では、微細な判断ができる高画質が求められます。

コニカミノルタはこの乳ガンの早期発見に貢献するために、「位相コントラスト技術」の応用によって高画質を実現した、デジタル乳房X線撮影システムである「PCMシステム」を完成させました。2005年には日本での発売を開始し、お客様から高い評価をいただいています。

このシステムは、欧州、米国、中国、オーストラリアの各展示会でも大きく注目を集め、順次発売のための準備を進めています。

**三次元イメージを生み出す
非接触3Dデジタイザ「VIVID」シリーズ**





非接触3D（三次元）デジタイザは、接触や破壊することなく立体物をレーザースキャンし、その3D画像を作成する装置で、CG映像制作をはじめ、

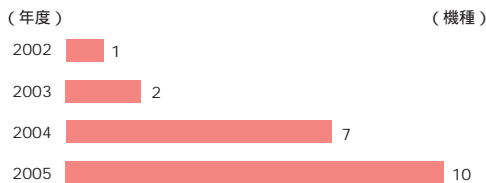
設計や検査など幅広く活用されています。そのほか、文化財の修復や保全にもこの装置が応用されています。

スペインのアルタミラ洞窟は現在、損傷拡大防止のために閉鎖されていますが、その実物大レプリカ洞窟が一般公開されています。このレプリカ作成の際、コニカミノルタの3Dデジタイザは、2,600m²に及ぶ洞窟に描かれた壁の三次元イメージを得るために使用されました。

また、文化財・美術品の修復部品や、輸送用ウレタン梱包材を作成するための採寸などにも使われています。

*ISO15408：製品やシステムの開発・製造・運用にかかわった資材を検査することによって、問題がないことを証明する、国際セキュリティ評価基準。

-  オフィスで活躍する複合機「bizhub」
-  マッチ棒よりも小さいマイクロカメラユニット
-  日本で発売された「PCMシステム」
-  アルタミラ洞窟で使用された3Dデジタイザ



複合機の「ISO15408」認証取得の累積機種数です。2004年10月以降に発売した複合機は、全機種で取得しています。

125 件

「2005年コニカミノルタ品質工学シンポジウム」の口頭およびポスターによる発表件数です。このシンポジウムは毎年開催され、発表と活発な議論が行われます。

コニカミノルタの高度な技術力は、その製品性能の追求のみならず、社会的課題や環境課題の解決につながる技術の開発に対しても、いかに発揮されています。

*BERTL（パートル）：デジタルイメージング機器の性能をエンドユーザーの視点で評価する、権威ある国際的な独立評価機関。